



東陽病院 院長 伊藤 文憲

さて普段は健康な人に「突然起こる胸痛」は心臓が原因の場合と、肺臓が原因の二つに分けられます。心臓の症状は以前にお話ししました。肺については後日予定します。一番大切なことは症状が

光町のみなさんこんにちは。2回にわたり心臓の病気についてお話ししました。少々難しい話だったかも知れませんが。そこで今回は病気の初めである胸の痛みについてお話しします。胸の痛みにも色々あります。部位は前、後(背中)、左右、首に近い上やお腹に近い下などに分けられます。痛みの強度や持続時間によっても分けられます。

痛みや発熱などは、医療の世界では臨床症状といえます。これらの症状や診察などにより病気の正体を見破らなければなりません。しかも間違わないで、且つ早くというのが本来の仕事です。医療機関に受診した場合には、直ちに問診という病気の始まりからその後の経過についてくわしく聞かれます。続いて診察を受け、さらには必要な検査がなされて、診断が確定します。それから治療が行われます。軽症ではお薬が投与されて、症状が無くなれば治癒です。しかし慢性的な疾患では継続した薬物の内服が必要となり、通院が必要となります。症状が強い場合には入院治療が必要です。診断が困難な場合には、精密検査の可能な他の医療機関への紹介がなされます。

健康への

メッセージ

胸

シリーズ 136

痛

出たときに様子を見て良いか、直ちに受診が必要かの判断です。症状は自宅や勤務先または通勤の時に起こります。自己の判断が必要でです。

胸痛の場合に呼吸困難が伴う場合には、直ちに受診する必要があります。咳や喀痰の排出や発熱などの呼吸器症状があれば肺の疾患が考えられます。医療機関を受診して必要なら胸の写真をとり、投薬を受けましょう。自然気胸、急性肺炎、胸膜炎、慢性呼吸不全の増悪、肺梗塞などでは入院治療が必要です。

心臓の場合には重症の不整脈(頻脈発作)、狭心症、心筋梗塞や解離性大動脈瘤などです。

始めての不整脈発作は直ちに受診が望まれます。しかし、前々回に述べたようにいきなり狭心症や心筋梗塞が発病することは稀です。必ず高血圧や高脂血症などが前提で起こる疾患ですから毎年の健康診断を受けていけば心配いりません。

一方胸は痛いけれど苦しくない場合は次の疾患が考えられます。風邪や気管支炎の場合の強い咳などによる筋肉痛あるいは肋間神経痛による疼痛です。

注意すべき事は高齢者の場合には、発熱や咳などの症状が無くても、何となく元気がなくて胸が苦しいなどという場合に、検査の結果で肺炎を起こしていることがあります。お年寄りが、いつもと違う場合には早めを受診することが大切です。

お知らせ

※相談窓口開催日 13日(水)午前9時〜正午
※救急当番日 3日(日)・17日(日)午前8時30分〜午後6時
医師2名が待機・来院の際はお電話を☎13335

ゴールデンウィークは 図書館で映画を!



ほんの

=町立図書館=
☎3311

日付	上映開始時間	タイトル
4月29日(祝)	午前10時・午後2時	『野球狂の詩/北の狼南の虎』
4月30日(土)	午前10時	『ルーニー・テューンズ/バック・イン・アクション』
5月1日(日)	午前10時・午後2時	『注文の多い料理店』
5月3日(祝)		『トンデモネズミ大活躍』
5月4日(祝)		『ハリー・ポッターと賢者の石』
5月5日(祝)		『ハリー・ポッターと秘密の部屋』

※会場は図書館2階ハイビジョンホールです。整理券は不要ですので、上映時間前に直接会場にお入りください。

休館日

4月5日(火)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、5月2日(月)

おはなし会

◎毎週土曜日午後2時から
(30分程度)

◎幼児・小学生対象

素話、絵本の読み聞かせ、
手遊びなどを行っています。
お気軽にお越しください。